

# JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形

## 実 施 要 項

1. 趣 旨 日本<sup>の</sup>将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことができるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。
2. 名 称 J A全農杯全国小学生選抜サッカー IN 山形
3. 主 催 N P O法人山形県サッカー協会
4. 協 賛 全国農業協同組合連合会山形県本部（J A全農山形）・(株)モルテン
5. 主 管 山形県サッカー協会4種委員会／山形地区サッカー協会4種委員会
6. 期 日 2021年8月28日(土)～8月29日(日)
7. 会 場 山形市球技場・山形県総合運動公園第2運動広場
8. 表 彰 優勝：賞状・優勝カップ・メダル・県産農畜産物  
準優勝：賞状・準優勝カップ・県産農畜産物  
第3位：賞状・第3位カップ・県産農畜産物  
第4位：賞状・県産農畜産物  
その他：参加賞
9. 参加資格
- ①「参加チーム」は、大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」）第4種に加盟登録していること。
  - ②上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動しており、小学5年生以下の単一チームで構成されていること。
  - ③「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
  - ④引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の内1名以上がJFA公認コーチ資格（D級コーチ以上）を有すること。  
原則としてJFAの発行した公認指導者ライセンス証（各チームで印刷）（写真付）を持参すること。  
※公認指導者ライセンス証とは、JFAWEBシステム「KICKOFF」から出力した公認指導者ライセンス証を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、PC等の画面に表示したものを示す。
  - ⑤「参加チーム」はスポーツ傷害保険等に加入していること。
  - ⑥「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
  - ⑦「参加選手」は、原則としてJFAの発行した加盟チームの選手登録証（各チームで印刷）（写真付）を持参すること。  
※選手証とは、JFAWEBシステム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、PC等の画面に表示したものを示す。  
※本大会は「JFAサッカー活動の再開に向けたガイドライン」  
([https://www.jfa.jp/about\\_jfa/guideline.html](https://www.jfa.jp/about_jfa/guideline.html))、「試合の開催について」及び「新型コロナウイルスの影響下における参加チーム遵守事項」を適用し、開催運営します。各チームはガイドライン等をチーム関係者に周知し遵守の上、参加してください。参加チームは「新型コロナウイルス感染拡大防止対策チェックリスト」1部及び「山形県サッカー協会 大会参加者健康チェック表 チーム用」2部を記入作成し、会場責任者（主管チーム）に提出してください。なお、大会参加者健康チェック表は選手、指導者のほか、会場に入場する保護者等を含めて作成してください。

# JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形

## 実 施 要 項

(使用会場において、指定の様式がある場合等は、会場の指示に従うこと。)

10. 参加チーム数 各地区予選大会を勝ち進んだ地区代表16チーム  
山形5、鶴岡4、酒田新庄3、米沢3、長井1チーム
11. チーム構成と条件  
原則として、引率指導者2名以上3名以下、小学5年生以下の選手16名以上18名以下とする。
12. 選手登録 参加申込書(エントリー用紙、プログラム用)に必要事項を記入の上、8月14日(土)まで下記宛先に送付すること。  
<提出先>  
山形地区サッカー協会4種委員会 早坂までメールにて送付すること。  
ya4shu2018@yahoo.co.jp  
《選手変更》  
登録選手の変更については、3名を上限に認めることとし、8月28日(土)監督会議終了までに届けること。
13. 組み合わせ 別途組み合わせとする。
14. 大会形式 1次ラウンド:16チームを4グループに分け、1グループ4チームのリーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝トーナメントに進出する。  
※順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とする。  
勝点は、勝ち:3点 引分け:1点 負け:0点とする。  
但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。  
決勝トーナメント:上位8チームによるトーナメント戦を行う。
15. スケジュール(予定)
- |            |                   |
|------------|-------------------|
| 8月28日(土)   |                   |
| 8:45       | 監督会議(各会場の大会本部)    |
| 開会式は行いません。 |                   |
| 9:30~16:00 | 1次ラウンド            |
| 8月29日(日)   |                   |
| 8:45       | 監督会議(大会本部)        |
| 9:30       | 決勝トーナメント1回戦(準々決勝) |
| 10:30      | 〃                 |
| 12:00      | 準決勝               |
| 13:00      | フレンドリー            |
| 14:30      | 決勝3位決定戦           |
| 15:15      | 表彰式               |
| 15:30      | 解散                |
16. 競技方法 2020/2021年度JFA「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。  
但し、以下の項目については大会規定を定める。
- (1) プレーの時間:36分(12分×3ピリオド)
  - (2) インターバル(ピリオド間):第1ピリオドと第2ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、第2ピリオドと第3ピリオド間は、5分とする。
  - (3) エンドの決定:第2ピリオド後もエンドを替え、約半分が経過したところでサイドチェンジする。タイミングは審判にゆだねる。
  - (4) 試合の勝者を決定する方法(36分で勝敗が決しない場合)  
1次ラウンド:引分け  
決勝トーナメント:6分(3分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式を採用。  
試合終了時に出場している3選手により勝者を決定する。

# JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形

## 実 施 要 項

延長戦に入る前のインターバル：5分

P K方式に入る前のインターバル：1分

### (5) 選手の交代

- ・競技者の数は、常に8人（うち1人はG K）とする。
- ・原則、選手全員が1ピリオドを通じて出場する。
- ・第1ピリオド出場予定の8人、第2ピリオド出場予定の8人と、その他交代要員を予め明確にする。
- ・交代要員含め同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。

事故・ケガ等で出場困難な選手が発生し、出場可能な選手が11人以下になったときに限り、1試合で3つのピリオドに出場することを認める。（延長戦はピリオドの数に含まない）

#### ①第1ピリオド

- ・予め決められた、第1ピリオド出場予定選手が出場する。
- ・試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。  
交代要員：提出したメンバー表出場印がついていない選手
- ・交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第2ピリオド出場予定の選手が出場できる。
- ・交代して退いた選手は、再び出場できない。（＝自由な交代ではない）

#### ②第2ピリオド

- ・予め決められた、第2ピリオド出場予定選手が出場する。
- ・試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。第1ピリオドで交代して出場していても出場はできる。
- ・交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第1ピリオド出場予定の選手が出場できる。
- ・交代して退いた選手は、再び出場できない。（＝自由な交代ではない）

#### ③第3ピリオド

- ・第1・第2の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員含め誰でも出場できる。
- ・何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（＝自由な交代）

#### ④延長戦

- ・交代要員含め誰でも出場できる。
- ・何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（＝自由な交代）

### (6) 交代の手続

- ・交代して退く選手は、交代ゾーンからフィールドの外にでる。
- ・交代して出場する選手は、退く選手が外に出た後、交代ゾーンからフィールドに入る。
- ・交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。  
ただし、交代で退く選手が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- ・交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

### (7) テクニカルエリア：設置しない。

### (8) ベンチに入ることができる人数：13名以内（交代要員10名以内、引率指導者3名以内）

### (9) 審判員：1人の主審と補助審判が指名される。

各チーム帯同審判（3級審判以上の資格を有する者）の準備をすること。帯同審判については、原則としてJ F Aの発行した審判証（各チームで印刷）（写真付）を持参すること。

※審判証とは、J F A W E Bシステム「K I C K O F F」から出力した審判証を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、P C等の画面に表示したものを示す。

### (10) アディショナルタイムの表示：実施しない。

# JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形

## 実 施 要 項

- (11) ファウルと不正行為：
    - ・警告・退場：通常の競技規則に準ずる。
    - ・退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。
    - ・退席処分：ベンチ（監督・コーチ・役員他）が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。
    - ・大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
    - ・本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
  - (12) 飲水タイム等：

暑熱下において、ピリオドの中程にCooling Break 又は飲水タイムを採用する。（本部判断）
  - (13) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数：2名以内
  - (14) 登録選手証：本大会に出場する選手は、JFA発行の選手証を持参すること。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、本大会では、JFA WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録一覧証を印刷したものを示す。

ただしスマートフォンやPC等の画面に表示したものは、本大会では不可とする。
  - (15) ピッチサイズ：縦68m×横50mの大きさを使用する。

ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角12m  
ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m  
センターサークル：半径7m  
ペナルティマーク：8m  
ペナルティアーク：半径7mの半円弧  
フリーキック時の壁との距離：7m
  - (16) ゴール：ゴールの内のり縦2.15m、横5m
  - (17) ボール：試合球（4号検定球）は持ち寄りとする。
  - (18) コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は、コーナーアークから7m以上離れる。
  - (19) グリーンカードの導入
17. ユニフォーム：
- (1) JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
  - (2) 本大会出場チームは正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
  - (3) 選手番号については、参加選手ごとに本大会中、同一のものを使用する。ただし、背番号は1～99番とする。
  - (4) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
  - (5) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
  - (6) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
  - (7) 前項の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
  - (8) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
  - (9) アンダーシャツ・ショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
18. 大会参加料：5,000円（当日持参のこと）

# JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形 試合の開催について

※基本的にすべての行動での三密は避ける

## 【会場】

- ▶防球ネット内は、当該試合の監督・コーチ・選手・運営関係者以外立ち入り禁止とする。
- ▶基本的にスタンドの無い会場内（学校等）は、施設の留意事項に従うこととする。  
「新しい生活様式」を守りチーム毎まとまっての観戦や発声はしない。
- ▶各チームは事前に、保護者の方々が密の状況を作らず感情的になって大声で叫ばないように行動してもらえるか、協力の徹底をお願いすること。
- ▶駐車場や施設内では少人数で行動し密を避ける。

## 【試合開始】

- ▶用具チェック 通常通り試合前に行う。
- ▶セレモニーは、相手チーム、審判との握手は実施しない。

## 【試合中】

- ▶得点時にハイタッチ、抱擁は極力避ける。
- ▶ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する。

## 【ベンチ内】

- ▶三密を避けた行動を心がける。
- ▶指導者も含めむやみに大声を出さない。
- ▶選手、本部、審判も含め飲料水は、個人で準備し各人の責任において処理をする。

## 【試合終了後】

- ▶セレモニーは、相手チーム、審判との握手は実施しない。
- ▶ベンチ前（相手・自チーム）での挨拶・握手などは実施しない。
- ▶スタンド・応援席への挨拶も実施しない。速やかにベンチを空け会場から移動する。

## 新型コロナウイルスの影響下における参加チーム遵守事項

1. チーム代表者は選手及びスタッフが以下の事項に該当する場合、チーム帯同を見合わせる。
  - ・体調が良くない場合。（例：発熱・咳などの症状がある場合）
  - ・同居家族及び身近な人に感染が疑われる方がいる場合。
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
2. 移動時の対応
  - ・出発時に選手及びスタッフに検温及び上記を確認し、チェックリストに記入すること。
  - ・可能な限り、小グループでの移動を心掛け、マスク着用、換気等の対策を行うこと。
3. 会場における感染防止対策
  - ・飲水ボトルを共有しない。（各自個人毎の準備）
  - ・ごみは個人で管理し、収集、持ち帰り処分すること。（密閉すること）
  - ・会場内に準備してある消毒液とポンプ型石鹸で手の消毒をこまめに行うこと。
  - ・プレー中以外はマスク着用のこと。（熱中症が懸念される状況下では、距離を保ったうえでマスクを外す）
  - ・飲みきれなかった水やスポーツドリンクは指定場所に捨てること。
4. 事後対応
  - ・大会後にチームから新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者へ報告すること。